

年間授業計画 新様式例

足立工科 高等学校 令和7年度（2学年用）教科 工業 科目 電子回路基礎

教科： 工業 科目： 電子回路基礎

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 4 組

教科担当者： (1組：) (2組：) (3組：) (4組：吉田)

使用教科書： (電子回路 工業 7 4 5 (実教出版))

教科 工業 の目標： 工業の見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な学習活動を行うことを通じて、電気現象を量的に扱うことに必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】 工業的諸量の相互関係を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 課題を見出し、技術者として科学的な根拠に基づき判断し表現する力を身に付け、工業技術の進展に対応し解決するちからを養う。

【学びに向かう力、人間性等】 諸現象に興味をもち、自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 電子回路基礎 の目標： 電子回路に関する基礎的な知識と技能を習得する。それらを活用できるようにする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
●電子回路素子や電子回路の構成などの基本的な事項の知識を持ち、動作原理を理解している。また、諸量の式表現を理解し、それらを計算によって求めることができる。	●電気に関する知識と技術を活用し、各種電子回路の動作などについて自ら思考を深め、科学的に表現することができる。	●電子回路の動作について意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間数	
			○	○	○		
A 半導体 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・半導体の定義を明確にし、シリコンとゲルマニウムという半導体材料の性質を理解させる。【思考力、判断力、表現力等】<ul style="list-style-type: none">・自由電子、正孔と言ったキャリヤの振るまいとp型、n型半導体との関係を理解させる。その上で、pn接合と空乏層について理解させる。【学びに向かう力、人間性等】<ul style="list-style-type: none">・ショットキー接合について、pn接合との違いを含めて理解させる。	・指導事項 半導体 ・教材	【知識・技能】 定期考査 電子素子について知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考査 電子素子についての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査、授業態度 電子回路素子に関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。	○	○	○	4	
B イオード 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・基本となるpn接合ダイオードの動作原理を理解させ、ダイオード回路において諸量を計算できるようにする。【思考力、判断力、表現力等】<ul style="list-style-type: none">・各種ダイオードについて特徴を理解させる。【学びに向かう力、人間性等】<ul style="list-style-type: none">・身近なダイオードとしてLEDについて、利用例などを示しながら、原理や特徴などを理解させる。	・指導事項 ダイオード ・教材	【知識・技能】 定期考査 電子部品について知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考査 電子部品についての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査、授業態度 電子部品に関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。	○	○	○	6	
定期考査			○	○		1	
1 学期	C トランジスタ 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・トランジスタの基本構造、動作原理などについて理解させる。【思考力、判断力、表現力等】<ul style="list-style-type: none">トランジスタの各種作用、静特性、最大定格などについて理解させる。【学びに向かう力、人間性等】<ul style="list-style-type: none">・トランジスタの直流電流増幅率について理解させ、計算できるようにする。	・指導事項 トランジスタ ・教材	【知識・技能】 定期考査 トランジスタについて知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考査 トランジスタについての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査、授業態度 トランジスタに関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。	○	○	○	7
	D FET（電界効果トランジスタ） 【知識及び技能】 <ul style="list-style-type: none">・接合形FET、MOS FETの動作原理と特性について理解させる。【思考力、判断力、表現力等】<ul style="list-style-type: none">接合形FET、MOS FETの動作原理と特性について理解させる。【学びに向かう力、人間性等】<ul style="list-style-type: none">・接合形FET、MOS FETの動作原理と特性について理解させる。	・指導事項 F E T ・教材	【知識・技能】 定期考査 F E Tについて知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考査 F E Tについての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査、授業態度 F E Tに関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。	○	○	○	7
			○	○		1	

2 学 期	E 負帰還増幅回路 差動増幅回路と演算増幅器	増幅とは トランジスタ増幅回路の基礎 トランジスタのバイアス回路 トランジスタによる小信号増幅回路 トランジスタによる小信号増幅回路 の設計 FETによる小信号増幅回路 負帰還増幅回路 差動増幅回路と演算増幅器 電力増幅回路 高周波増幅回路	【知識・技能】 定期考查 トランジスタ増幅回路について知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考查 トランジスタ増幅回路についての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考查、授業態度 トランジスタ増幅回路に関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。			14
	定期考查					1
	F 発振回路の基礎 LC 発振回路 CR 発振回路 水晶発振回路	発振回路の基礎 LC 発振回路 CR 発振回路 水晶発振回路	【知識・技能】 定期考查 発振回路について知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考查 発振回路についての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考查、授業態度 発振回路に関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。			11
	定期考查					1
3 学 期	変調・復調の基礎 振幅変調・復調 周波数変調・復調 パルス波形とCR 回路の応答 マルチバイブレータ 波形整形回路 電源回路の基礎	変調・復調の基礎 振幅変調・復調 周波数変調・復調 パルス波形とCR 回路の応答 マルチバイブレータ 波形整形回路	【知識・技能】 定期考查 変調復調などについて知識が身についている。法則の計算をすることができる。 【思考・判断・表現】 定期考查 変調復調などについての知識を活用し、各現象の説明をすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考查、授業態度 変調復調などに関する現象に興味関心をもち、学習に対して意欲的であること。授業への参加態度が真摯であること。			16
	定期考查				1 合計 70	